安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 **PhillyBond Orange Hardener**

供給者の会社名称，住所及び電話番号

会社名 ITW Performance Polymers
住所 Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
アイルランド
V14 DF82
担当者 カスタマサービス
電話番号 353(61)771500
353(61)471285
メール customerservice.shannon@itwpp.com
緊急時電話番号 44(0) 1235 239 670 (24 時間)

会社名 ITW Performance Polymers
住所 Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
アイルランド
V14 DF82
担当者 カスタマサービス
電話番号 353(61)771500
353(61)471285
メール customerservice.shannon@itwpp.com
緊急時電話番号 44(0) 1235 239 670 (24 時間)

SKU# DM014H

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類

物理化学的危険性	GHS分類基準に該当しない。	
健康に対する有害性	急性毒性（経皮）	区分4
	皮膚腐食性／刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2 (中枢神経系, 腎臓, 呼吸器系)
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3　気道刺激性
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3　麻酔作用
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2 (中枢神経系, 腎臓, 肝臓, 呼吸器系)
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分2

GHS ラベル要素

絵表示

注意喚起語 危険

危険有害性情報 皮膚に接触すると有害。 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 重篤な眼の損傷。 呼吸器への刺激のおそれ。 眠気又はめまいのおそれ。 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。 臓器 (中枢神経系, 腎臓, 呼吸器系) の障害のおそれ。 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（中枢神経系, 腎臓, 肝臓, 呼吸器系）の障害のおそれ。 水生生物に非常に強い毒性。 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き

安全対策 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 取扱い後はよく洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 漏出物を回収すること。

保管 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。

廃棄 内容物／容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に関係しない又はGHS で扱われない他の危険有害性 知見なし。

その他の情報 混合物の12.66 % は急性経口毒性未知の成分である。 混合物の23.77 % は水生環境に対する急性危険有害性未知の成分である。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

重要な徴候 眠気又はめまいのおそれ。 昏睡。 頭痛。 吐き気、嘔吐。 行為変化 運動機能を弱める。 焼けるような痛みおよび重篤な腐食性の皮膚損傷。 重篤な眼の損傷。 症状には、刺すような痛み、流涙、充血、はれ及び眼のかすみなどがある。 失明等の永久的な眼の損傷がおこる可能性がある。 呼吸器への刺激のおそれ。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 発疹。 発疹。 浮腫。 黄疸。 長期にわたる暴露により慢性影響をうけることがある。

非常事態の概要 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。 皮膚に接触すると有害。 臓器の障害のおそれ。 眠気又はめまいのおそれ。 呼吸器系に刺激を起こすことがある。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 生殖に対する危険有害性の可能性。 水路に排出されると環境に対して危険である。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分	CAS番号	官報公示整理番号 化審法	官報公示整理番号 安衛法	含有量 (%)
ホルムアルデヒド , Polymer With Benzenamine, Hydrogenated	135108-88-2			10 - 30
ノニルフェノール	84852-15-3	(3)-503	(3)-503	10 - 30
二酸化ケイ素 別名 シリカ , 非晶質 , ヒュームド , cryst.-free	112945-52-5	(1)-548	(1)-548	10 - 30
４－ｔｅｒｔ－ブチルフェノール	98-54-4	(3)-503, (4)-57	(3)-503, (4)-57	5 - 10
ベンジルアルコール	100-51-6	(3)-1011	(3)-1011	5 - 10

	CAS番号	官報公示整理番号 化審法	官報公示整理番号 安衛法	含有量 (%)
1,3-ベンゼンジメタンアミン	1477-55-0	(3)-2888, (3)-308	(3)-2888, (3)-308	1 - 5
TRIMETHYLHEXAMETHYLENEDIAMINE	25620-58-0			1 - 5
4,4'-methylenedicyclohexaneamine	1761-71-3	(3)-2272, (4)-101	(3)-2272, (4)-101	0.1 - 1
ノニルフェノール	25154-52-3	(3)-503	(3)-503	0.1 - 1
報告量を下回るその他の成分				30 - 60

化学式 O2Si (112945-52-5), C15-H24-O (84852-15-3), C7-H8-O (100-51-6), C10H14O (98-54-4), C8-H12-N2 (1477-55-0), C9H22N2 (25620-58-0), C13H26N2 (1761-71-3), C15-H24-O (25154-52-3)

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 汚染された衣服を直ちに脱ぎ、皮膚を石鹸と水で洗浄する。 化学やけどは医師による手当てを受けなければならない。 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 湿疹またはその他の皮膚障害の場合：この説明書を持参し、医師の診察を受ける。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合 直ちに多量の流水で最低15分間眼を洗浄する。 コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。 その後も洗浄を続けること。 ただちに医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 直ちに医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 嘔吐させない。 もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 眠気又はめまいのおそれ。 昏睡。 頭痛。 吐き気、嘔吐。 行為変化 運動機能を弱める。 焼けるような痛みおよび重篤な腐食性の皮膚損傷。 重篤な眼の損傷。 症状には、刺すような痛み、流涙、充血、はれ及び眼のかすみなどがある。 失明等の永久的な眼の損傷がおこる可能性がある。 呼吸器への刺激のおそれ。 浮腫。 黄疸。 長期にわたる暴露により慢性影響をうけることがある。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。 気分がすぐれないときは医療処置についてアドバイスを求める。（可能ならばラベルをみせる） 医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。 この安全データシートを担当医に見せる。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

医師に対する特別な注意事項 一般的な処置および症状にあわせた適切な治療を施す。 化学やけど：直ちに水で洗い流す。洗いながら火傷の部分に付着していない衣服を取り除く。救急車を呼ぶ。病院への搬送中も水洗いを続ける。 被災者を保温する。 被災者の観察を続ける。 症状は遅れて出てくることがある。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 耐アルコール泡。 粉末。 二酸化炭素（CO2）。

使ってはならない消火剤 火災を拡散させるので、消火に棒状放水を利用しない。

火災時の特有の危険有害性 火災の際は健康に有害なガスが生成されることがある。

特有の消火方法 危険でなければ、火災区域から容器を移動させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 火災の際は自給式呼吸器および全身保護衣を着用しなければならない。

一般的な火災の危険性 異常な火災や爆発の危険性は知られていない。

特定の消火方法 通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置 関係者以外の立ち入りを禁止する。 こぼれやもれが起きている場所から関係者以外を遠ざけ、風上に避難させる。 清掃中は適切な保護具および防護服を着用する。 適切な保護衣を着用せずに、壊れた容器または流出物に触らない。 十分な換気を確保する。 流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。 個人用保護具についてはSDS第8項を参照。

環境に対する注意事項 環境への放出を避けること。 全ての環境流出に該当する管理または監視要員に通知すること。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。 下水や水路、地面への排出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。

大量の漏出： リスクを伴わずに可能なら、物質の流れを遮断する。 可能な場合は漏出物をせき止める。 バーミキュライト、乾いた砂または土に吸収し、容器に収納する。 製品回収後、その付近を水で洗い流す。

少量の漏出： 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。 残った汚染物を除去するため、床を徹底的に清掃すること。

絶対に流出物を元の容器に回収して再使用してはならない。 廃棄物の廃棄方法については、本SDSの項目13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等） 適切な換気を行う。

安全取扱注意事項 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 使用中は飲食や喫煙をしない。 妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。 もし可能であれば、閉鎖系で取り扱うこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 産業衛生に気を配る。 SDS第8項で推奨される個人用保護具を使用すること。

接触回避 アルカリ金属類。 詳細についてはSDS第10項を参照。

衛生対策 あらゆる医学的監視要件を遵守すること。 本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保管

安全な保管条件 施錠して保管すること。 容器を密閉しておくこと。 混触禁止物質から離して保管すること（本SDSの項目10を参照）。

安全な容器包装材料 元の容器に密閉して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等 標準監視手順に従ってください。

暴露限界値

日本 . OELs - ISHL. Working Environment Measurement Standards, Ministry of Labor Notice No. 79 of September 1, 1988, as amended

成分	タイプ	数値	形状
二酸化ケイ素 (CAS 112945-52-5)	管理濃度	0.025 mg/m3	粉塵

日本 . OELs - JSOH (Japan Society of Occupational Health) Recommendation of Occupational Exposure Limits

成分	タイプ	数値	形状
ベンジルアルコール (CAS 100-51-6)	最大許容濃度	25 mg/m3	
二酸化ケイ素 (CAS 112945-52-5)	TWA	4 mg/m3	総粉塵
		1 mg/m3	吸入性粉塵

米国。ACGIH作業環境許容濃度（TLV）

成分	タイプ	数値
1,3-ベンゼンジメタンアミン (CAS 1477-55-0)	最大許容濃度	0.018 ppm

暴露ガイドライン OELは製品の現在の物理的性状とは関係ない。

米国ACGIH許容濃度：皮膚

1,3-ベンゼンジメタンアミン (CAS 1477-55-0) 皮膚吸収の危険性

設備対策 適切な全体換気を行わなければならない。換気回数は状況に合わせる。暴露限界値が設定されている場合は、密閉装置、局所排気装置その他の装置により、空気中濃度を暴露限界値以下に保つ。暴露限界値が設定されていない場合も、空気中の濃度を適切な濃度以下に抑える。 この製品は、洗眼設備および緊急用シャワーがあるところで扱わなければならない。

保護具

呼吸用保護具 換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。

手の保護具 適した耐化学薬品性の手袋を着用しなければならない。

眼，顔面の保護具 サイドシールドのついた安全眼鏡（またはゴーグル）とフェイスシールドを着用する。

皮膚及び身体の保護具 適切な耐化学薬品性の衣服を着用する。 不浸透性エプロンの使用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 データなし。

形状 糊状物質

色 琥珀色

臭い アンモニア性の。

融点／凝固点 データなし。

沸点又は初留点及び沸点範囲 データなし。

可燃性 データなし。

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発限界－下限(%) データなし。

爆発限界－上限(%) データなし。

引火点 >93.3 °C (>200.0 °F)

自然発火点 データなし。

分解温度 データなし。

pH データなし。

動粘性率 データなし。

溶解度

溶解度（水） データなし。

n-オクタノール／水分配係数（log 値） データなし。

蒸気圧 データなし。

密度及び／又は相対密度

密度 8.81 lb/gal

相対密度 データなし。

相対ガス密度 >1

粒子特性 データなし。

その他の情報

蒸発速度 <1 BuAc

爆発性状 爆発物でない。

酸化能力 酸化性でない。

比重 1.06

10. 安定性及び反応性

反応性 本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。

化学的安定性 通常状態で安定。

危険有害反応可能性 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

避けるべき条件 引火点を超える温度を避ける。 混触危険物質との接触。

混触危険物質 アルカリ金属類。

危険有害な分解生成物 危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性 皮膚に接触すると有害。 混合物の12.66 % は急性経口毒性未知の成分である。

皮膚腐食性／刺激性 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 重篤な眼の損傷。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

日本産業衛生学会 - 皮膚感作性物質

1,3-ベンゼンジメタンアミン (CAS 1477-55-0)	1 人間に対して明らかに皮膚感作性がある物質
ベンジルアルコール (CAS 100-51-6)	2 人間に対しておそらく皮膚感作性があると考えられる物質

呼吸器感作性 呼吸器感作性物質でない.

皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

生殖細胞変異原性 本製品あるいは製品中に0.1%以上含有する成分に変異原性または遺伝子毒性があることを示すデータはない。

発がん性

IARC発がん性評価モノグラフ

二酸化ケイ素 (CAS 112945-52-5)	3 ヒトへの発がん性を分類できない。

生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 臓器 (中枢神経系, 腎臓, 呼吸器系) の障害のおそれ。 呼吸器への刺激のおそれ。 眠気又はめまいのおそれ。

特定標的臓器毒性（反復ばく露） 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（中枢神経系, 腎臓, 肝臓, 呼吸器系）の障害のおそれ。

誤えん有害性 吸引性呼吸器有害性でない。

12. 環境影響情報

生態毒性 水生生物に非常に強い毒性。 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

残留性・分解性 混合物中のどの成分も分解性について利用可能なデータはない

生体蓄積性

生体内蓄積の可能性

オクタノール／水分配係数 log Kow

ノニルフェノール	5.71
ベンジルアルコール	1.1

土壌中の移動性 本製品のデータはない。

オゾン層への有害性 データなし

他の有害影響 この製品は光化学オゾンを生成する可能性のある揮発性の有機化合物を含有している。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	現地の規定に従い、処分する。 空の容器やライナーには製品の残余物が残っている可能性がある。本物質とその容器は安全な方法で廃棄しなければならない（「廃棄上の注意」参照）。
汚染容器及び包装	製品の残余物が残っているかもしれないので、容器が空になった後もラベルの警告に従う。 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。
地域の廃棄規制	廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。 回収して再生するか、許可を受けた廃棄物処理場で、密封された容器に納めて廃棄する。 本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。 薬剤または使用済容器で、池、水路、溝を汚染しないこと。 内容物／容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。 自社で排水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

IATA

UN number	2735
UN proper shipping name	Amines, liquid, corrosive, n.o.s. (Nonylphenol, TRIMETHYLHEXAMETHYLENEDIAMINE)
Transport hazard class(es)	
Class	8
Subsidiary risk	-
Packing group	II
Environmental hazards	Yes
ERG Code	8L
Special precautions for user	Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.
Other information	
Passenger and cargo aircraft	Allowed with restrictions.
Cargo aircraft only	Allowed with restrictions.

IMDG

UN number	2735
UN proper shipping name	Amines, liquid, corrosive, n.o.s. (Nonylphenol, TRIMETHYLHEXAMETHYLENEDIAMINE), MARINE POLLUTANT
Transport hazard class(es)	
Class	8
Subsidiary risk	-
Packing group	II
Environmental hazards	
Marine pollutant	Yes
EmS	F-A, S-B
Special precautions for user	Read safety instructions, SDS and emergency procedures before handling.

MARPOL73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない。 未確定。
一般情報	IMDGに定める海洋汚染物質。

IATA; IMDG

海洋汚染物質

国内規制	国内輸送については１５項の規制に従うこと。
応急措置指針番号	153

15. 適用法令

労働安全衛生法

通知対象物

ベンジルアルコール	別表第9 政令番号 530-4	5.0 - 10 %
メタ−キシリレンジアミン	別表第9 政令番号 555	1.0 - 5.0 %

表示対象物

ベンジルアルコール	5.0 - 10 %
メタ−キシリレンジアミン	1.0 - 5.0 %

毒物及び劇物取締法

特定毒物

該当せず。

毒物

該当せず。

劇物

3-(Aminomethyl)ベンジルアミン

Nonylphenol and its preparations

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

第一種特定化学物質

該当せず。

第二種特定化学物質

該当せず。

監視化学物質

該当せず。

優先評価化学物質

該当せず。

届出不要物質

二酸化ケイ素

2023年3月31日までの化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

４−ｔｅｒｔ−ブチルフェノール	政令番号 368	6.3 %	(４−ｔｅｒｔ−ブチルフェノール)

ノニルフェノール	政令番号 320	17 %	(ノニルフェノール)

第二種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

2023年4月1日以降の化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

ノニルフェノール	管理番号 320	17 %	(ノニルフェノール)

第二種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

４－ｔｅｒｔ－ブチルフェノール	管理番号 368	6.3 %	(４－ｔｅｒｔ－ブチルフェノール)

船舶安全法・危規則 腐食性物質

航空法・施行規則 腐食性物質

火薬類取締法

該当せず。

海洋汚染防止法

ノニルフェノール	X類
Benzylalcohol	Y類
Nonylphenol poly (4+) ethoxylate and its mixture	Y類
Nonylphenolpoly (4+) ethoxylate and its mixture	Y類

16. その他の情報

引用文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices
HSDB® - Hazardous Substances Data Bank
IARC発がん性評価モノグラフ
日本化学工業協会　GHS対応ガイドライン、2019年6月
日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告
JIS Z 7252：2019 GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z 7253：2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）
National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

ITW Performance Polymers は、本情報と当社製品、または当社製品と他のメーカーの製品の組み合わせが使用されるあらゆる状況を予測できるわけではありません。製品の処理、保管および処分を行う際に安全な状況を確認するのはユーザーの責任であり、ユーザーは不適切な使用による損失、傷害、損害または費用に法的責任を負います。 The information provided in this Safety Data Sheet is correct to the best of our knowledge, information and belief at the date of its publication. The information relates only to the specific material designated and may not be valid for such material used in combination with any other materials or in any process, unless specified in the text. The information given is designed only as a guidance for safe handling, use, processing, storage, transportation, disposal and release.

改訂情報 物理及び化学的性質: 複数特性